

令和2年度使用小学校用教科用図書の採択結果等について

採択地区名 安芸高田

種 目	発 行 者	採 択 理 由
国 語	光 村	<p>「読むこと」の単元では、読みの着眼点と学習の見通しを示し、手引きで課題を一覧できるようにして思考の整理の仕方、学びの姿を示してあり、見通しを立てたり振り返ったりする学習のための構成上の工夫がされている。</p> <p>また、各単元の冒頭に具体的な目標を示している。各学年の「言葉のたから箱」では、考えや気持ちを伝える言葉、人物や事物を表す言葉が示されており、語彙を豊かにするための工夫がされている。</p>
書 写	光 村	<p>学習過程を「考えよう（整った文字の書き方を考えよう）」→「確かめよう（書き方をたしかめて毛筆で書こう）」→「生かそう（学習したことを生かして、書こう）」として提示してある。「考えよう」と「たしかめよう」では、自分で考えたり、確かめたりするだけでなく、友達と話し合う学習展開を設け、対話的な学びを通して、学習を深められるよう構成となっており、見通しをもち、課題解決的な学習を実施するための工夫がされている。</p> <p>また、「学習に生かそう」「やってみよう」「書写ブック」「発展」の単元を設定し、学習や日常生活に生かす言語活動の工夫がされている。</p>
社 会	東 書	<p>問題解決的な学習過程については、単元ごとに「つかむ」の後に「学習問題」を示し、見開きページごとに問いを提示しながら「調べる学習」を進め、学習問題について調べてわかったことを整理し、「まとめる」というページを設けている。単元によっては、単元末に、学習したことを次の学習や生活に「いかす」、学習したことをもとに、他の学習に「ひろげる」というページを設けてあり、課題の設定、整理・分析、振り返りを展開するための構成上の工夫がされている。</p> <p>また、単元末の「まとめる」の場面や単元後の「いかす」場面において、「説明しよう」「話し合おう」「発表しよう」などと提示し、収集した情報を基に、社会的事象について話し合ったり説明したりする活動を示し、お互いの考えを深める工夫がされている。</p>
地 図	帝 国	<p>全般にわたって「地図マスターへの道」で、作業的な学習を例示したり、巻頭の『世界発見!』のイラストマップに、世界各地の名所や食事等をイラストで示したりするとともに「世界の国からこんにちは!」では、イラストを用いて世界のあいさつを紹介したりしており、主体的に地図帳を活用して学習に取り組むよう工夫されている。</p> <p>また、『日本の自然災害と防災』において、「防災マップづくり」で地図を使ったまとめ方のヒントや手順、地図の作品の例を掲載し、自分たちの地域でも作成できるように、調べたことや考えたことを適切に表現する力を育成するための工夫がされている。</p>
算 数	東 書	<p>図やイラスト等で日常の場面や既習を取り上げ、対話により児童が課題を見いだす設定となっている。対話の内容には、考え方の筋道が表示されており、問題解決的な学習を実施するための工夫がされている。</p> <p>また、「学びのとびら」「友だちと学ぼう」等の特設ページを設け、学習の進め方（学習の流れ）と「考えを出し合う」等の言語活動の観点が示されており、その観点を複数の単元の中にも学習内容と関連付けて挿入してあることから、数学的な表現を用いて自分の考えを説明する活動の工夫がされている。</p>

理科	啓林館	<p>学習の進め方を巻頭の「自然の不思議を、とき明そう！」で示しており、課題解決の過程において、実験後に「もっと知りたい」を設けることにより、問題解決の力を育成するための工夫がされている。</p> <p>また、学習過程において、机をはさんで話し合う形で児童の対話が示されており、科学的な言葉や概念を使用して自分の考えを論述する活動の工夫がされている。</p>
生活	東書	<p>キャラクターが、児童に思考や活動、安全・衛生上で留意することを促し、イラストや写真に、問いやつぶやき等が記載され、活動したり考えたりする際のヒントになっているとともに、児童の興味・関心を高める工夫がされている。</p> <p>また、見つけたことや活動したことについて、電子黒板を使って友達に説明したり、新聞にまとめて町の人に伝えたりするなど、多様な表現方法で伝え合う活動が示され、言語活動の充実が図られている。</p>
音楽	教芸	<p>音楽づくりにおいて、基本のリズムや旋律を例示し、それをもとに自分でリズムや旋律をつくり組み合わせる学習過程が示されており、音楽づくりに主体的に取り組む工夫がされている。</p> <p>また、鑑賞では、音楽を聴いて感じたことと気づいたことを書くための表を掲載しており、聴き取ったことと感じ取ったこととを関連させた言語活動の工夫が図られている。</p>
図画工作	開隆堂	<p>鑑賞において、感じたことを形や色で表す活動につなげるために、2つの美術作品を紹介し、児童が話し合いながら作品を製作し、鑑賞しあう題材が、活動する写真と共に掲載されており、表現と鑑賞との関連を図った学習活動の工夫がされている。</p> <p>また、「学習のめあて」の3つの目標が「～しよう」と児童の学習を促す表現で示されており、教科書の最下部に、学習後の振り返りの視点と、他教科との関連が明示されており、題材の目標・振り返りの示し方において基礎・基本の定着を図る工夫がされている。</p>
家庭	東書	<p>「生活の課題と実践」に対応したページを、「生活を変えるチャンス！」として単元末の5ヶ所に掲載し、レポートや新聞等でのまとめ方を掲載しており、学習した内容を家庭や地域で実践することができる工夫がされている。</p> <p>また、身に付けさせたい基礎的・基本的な知識・技能のポイントとして、巻末には「いつも確かめよう」を18か所掲載していたり、技能の習得のために「安全マーク」や「D」マークを示したりして、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る記述の工夫がされている。</p>
保健	東書	<p>「この教科書の使い方」で学習の進め方を示しており、課題解決の過程をステップ1～4の4段階で示されており、健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けた学習活動の工夫がされている。</p> <p>また、まとめを書くなど記入を意識したスペースが多く示されており、身近な健康について、自分の考えをまとめて書いたり、話したりする活動の工夫がされている。</p>
英語	東書	<p>各単元の終末の「Enjoy Communication」において、「話す」活動を設定しており、さらに3回の「Check Your Steps」において、スピーチ活動を設定するなどして、知識・技能の活用を促す配列の工夫がされている。</p> <p>また、見開きページを活用して、単元名、学習のめあてとともに、世界の建物や食べ物等の写真やイラストを掲載し、二次元コードの活用においても、世界の有名な建物や食べ物等について聞く・読む・書く活動、歌、チャンツを設定しており、興味・関心を高めるための工夫がされている。</p>

道 徳	光 村	<p>教材の冒頭に、問題意識をもたせる問いを記載したり、問題解決的な学習ができるように「考えよう・話し合おう」のコーナーを設け、学習のめあてや発問を記載したりすることで、主体的に学習を進められるような工夫がされている。</p> <p>また、様々な内容項目からいじめ問題に結び付く教材とコラムを1つのユニットとして設け、学年の前半に位置付けてあり、現代的な諸課題等を踏まえた内容構成の工夫がされている。</p>
-----	-----	--